

留学生への手紙

イアン様、先日はお便りありがとうございました。こちらこそごぶさたしております。卒業記念発表会のご案内状もありがとうございました。ホームステイで我が家にいらっしゃった時は、まだ来日なさって一ヶ月だったのに、もう2年にもなるのですね。本当に早いものです。あの時はほとんど日本語が話せなかったのが心配でしたが、発表会では大勢の人の前で日本語でお話しになるのですね。本当に驚きました。発表会へは、家族そろって、うかがうつもりです。イアンさんの発表をお聞きするのが今からとても楽しみです。ところで、その後は何かご予定がありますか。よろしければ一緒にお食事でもいかがでしょうか。ご都合をお聞かせください。では、発表会当日を楽しみにしております。3月10日、田中よしこ。

イ) この手紙で発されている書き手の気持ちとして、最も適当なものはどれか。

1. 留学生が日本語を話せないことを心配している。
2. 留学生が日本語で発表することを不安に思っている。
3. 留学生がホームステイに来ることを楽しみにしている。
4. 留学生が日本語で発表することを嬉しく思っている。

ロ) この手紙を読んだ人（イアンさん）は、この後何をするか。

1. 発表会を聞きに行く。
2. 発表会の案内状を出す。
3. 発表会後の都合を知らせる。
4. 発表会に食事に招待する。

ハ) イアンさんは田中さんの家族でホームステイをしたのはいつのか。

1. 一年十一ヶ月前ぐらい。
2. 一ヶ月前ぐらい。
3. イアンさんはホームステイをしなかった。
4. 二年以上前。